

○ 形状詳細

箇所	内容
正面パネル	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルの高さは2,400mm とすること ・パネルは厚さ 9mm 以上の合板を使用すること。 ・パネルの間に隙間が生じることが無いよう、補強資材等を用いてパネルをしっかりと固定すること ・パネルの継ぎ目はパテ等で下地を整え、クロス仕上げとすること ・クロスの色彩は白色とすること ・クロスは、消防法に定められた防災性能基準の条件を満たしたものをを用いること ・仮設壁面の角には、白色のコーナーガードを取りつけること
側面パネル	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルの高さは天井高と同じ（約 2,900mm）にし、天井と接触させ、仮設壁面を支えうるものとする ・パネルは厚さ 9mm 以上の合板を用いること ・仮設壁面の形状に応じて下記の個数を用いること。なお、幅が均等になるように配置し、側面パネル間が 3,600mm 以下となるようにすること A及びB：4個，C：3個，D及びE：2個 ・四条地下通路の通行者から視認できる範囲について、上記正面パネルと同様にクロス仕上げとすること
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・各パネルは垂直に固定し、揺れや転倒を防ぐ措置を施すこと ・側面パネル間に副資材を設けてしっかりと固定すること ・副資材にウェイトをのせ、仮設壁面が安定して自立するものにする ・ウェイトは、1個あたり 20kg 以上のものを、仮設壁面の形状に応じて下記の個数以上用いること A及びB：6個，C：4個，D及びE：2個 ・ウェイトは、切溝があるものを用いるなどで、電車の振動等により副資材から外れないようにすること